

木 (たいじゅ) 樹

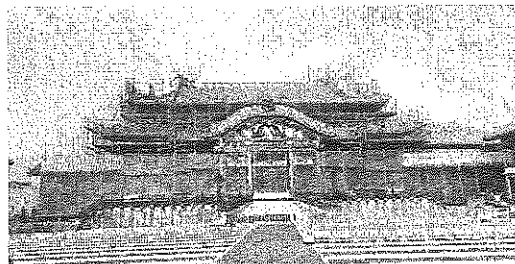
明石市立江井島中学校
第3学年 進路・学年通信
NO. 36
平成30年6月5日 (火)

落ち着いて学習を進めよう。。。

沖縄修学旅行を終えて！！

中学校生活の集大成である沖縄への修学旅行が終わって1週間が経とうとしています。個人、班・クラス、係別のまとめも終り、後は学年集会で全員での修学旅行のまとめをして締めくくることがになります。楽しかった修学旅行、よく学習した修学旅行の振り返りをしっかりと残り中学校生活が充実するように工夫してほしいと思います。

さて、先日一人一人が書いた沖縄修学旅行の感想文を紹介し、今後の自分自身の生活に活かせるようにしっかり読んで下さい。



☆個人の感想文より

「大きな成長に繋がった修学旅行！」

【1組】

僕は大きな成長をすることができたと思います。まずは食べ物の文化で、僕たちの知らない食べ物がありました。始めは少しとまどいもありましたが、食べてみるとどれも美味しくいただけました。そしてガマなどの平和学習では、とても悲しくなりました。ガマはとても暗いのに人々は生きることを考えて頑張っていたと聞くと、その人たちを尊敬し、僕は今も普通に生活出来ていることに、もっと感謝しないといけないと思いました。

また海でドラゴンボートやシュノーケルなどをして楽しかったとともに、とても美しかったです。初めて見る海でした。2泊3日は僕の大きな成長に繋がりました。

「当たり前のことを再確認できた修学旅行！」

【2組】

私は修学旅行を終えて、沖縄の人は「命どう宝」の精神を大切にしていると感じました。平和セシモニーを行った場所にあった石碑に、アメリカ兵や他国の兵士で戦死された方の名前がつけられていました。たとえお互いの命を奪いあった仲でも、どんな命でも大切にしないといけないという考えのもと、そのような事をしているのは、沖縄の人達はとても心優しい人達だと思います。また、民泊先でも、「君達に出会えて本当に良かった。」「幸せだから笑うのではな



くて、笑っているから幸せがくるのだ。」とっていただいととても嬉しかったし、本当にその通りだと思いました。その他にも沖縄の人が大切にしている考え方など心に触れることができ、とても良い経験になりました。三日目の国際通りでの班別行動では、自分勝手な行動をしてはいけない、班のみんなと協力してルールを守らなければならないなど、当たり前の事を再確認することができたので良かったです。色々ありましたが、とても良い修学旅行になりました。

「やりきったという達成感を感じた修学旅行！」

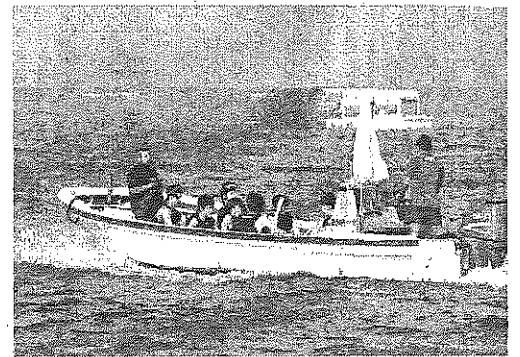
【3組】

修学旅行を終えて感じたことは、やりきったという達成感です。この旅行では、たくさんのことを学びました。

平和学習では沖縄戦の規模の大きさを学びました。2日目からは、マリン体験で実際に自然に触れて、友達と大切な思い出ができ、ふれ愛体験では、初めてのことに挑戦し協力することができました。民泊の方には、優しくしてもらい、楽しい民泊になりました。国際通りでの班別行動では、色々な店に入ってたくさん買い物をしました。

この3日間の中で特に思い出深かったのは、初めて米軍の飛行場に民泊の方と行ったことです。そこにはたくさんの戦闘機が止まっていて日本ではないような風景でした。

この3日間では、たくさんことを学びました。沖縄で起こった戦争から自然の美しさを知りました。修学旅行で学んだことを、今後の学校生活で活かせるようにしたいです。



☆保護者の皆様へ 学校納入金について今月8日から

先月、「第3学年 学校納入金のお知らせ」のプリントを配布しました。その徴収が今月の6月からはじまります。JAでの引き落としの準備をお願いいたします。

【諸費引き落としについて】

1. 引き落としの方法

中学校に届けているJAの通帳から、年間必要な諸費用45,300円を6回に分けて引き落とします。引き落としは、6月からですので準備をお願いいたします。

2. 引き落とし金額

毎月 7,550円

3. 引き落とし日

毎月 8日

※8日に入金されていない場合は、現金を中学校に持ってきて頂くことになっていますのでご注意ください。